

# 平成30年度 八尾市立リサイクルセンター学習プラザ指定管理者事業報告

## I 指定管理者名

特定非営利活動法人グラウンドワーク八尾  
代表者 梶田 安彦

## II 報告期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日 開館日数 308日

## III 施設の利用状況

●平成30年度施設来館者数 19,290人

(有料施設使用、施設見学、講座等イベント参加等による来館者の計)

◆月別来館者数◆

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1,440	1,860	3,083	1,479	1,282	1,306	1,088	1,720	1,535	1,471	1,663	1,363	19,290

●その他、地域行事での教室開催等館外イベントの参加者数 462人

## IV 管理運営業務の実施状況

### 1. 管理運営全般に関すること

- (1) 有料施設の使用の許可に係る業務  
利用件数 24件、利用拒否件数 0件
- (2) 利用料金の徴収及び還付等に係る業務  
利用料金収入 11,490円、減免件数 1件

### 2. 維持管理に関すること

- (1) 清掃業務  
日常清掃及び定期清掃について仕様書等に基づき適正に実施。
- (2) 施設・設備等点検整備業務  
自動ドア保守点検、消防用設備等点検、防火対象物点検について仕様書等に基づき適正に実施。
- (3) 施設警備業務  
施設の施開錠、施設内巡視、防犯カメラの管理等警備全般について仕様書等に基づき適正に実施。
- (4) 室内観葉植物管理業務  
施設内の観葉植物の定期交換及び管理について仕様書等に基づき適正に実施。
- (5) 修繕・維持補修業務  
指定管理者の責任区分の範囲内で実施すべきものについて適宜実施。

### 3. 事業の実施に関すること

#### (1) リサイクルセンター見学対応（見学コース、ごみの3R講座）

学校園及び各種団体等を受入れ、リサイクルセンター見学コースの案内及びごみの3Rの講義等を実施。（希望に応じ、リサイクル体験工房教室を組入れ。）

- ・大型バス等による送迎の実施 48団体（延べ75台）
- ・市内小学校4年生の受入れ体制の確保 28校実施（全28校中）
- ・環境事業課との連携の推進（小学生へのパッカー車投入体験等）
- ・海外ツアー見学者対応 16団体（中国等）

#### ◆見学対応実績（学校園）◆

区 分	学校園数	人数（人）	内訳（人）	
			園児・児童・生徒数	引率者数
保育所（園）・幼稚園・こども園（市内）	21	829	734	95
小学校（市内）	28	2,393	2,270	123
中学校・高等学校（市内）	3	209	200	9
高等学校（市外）	2	65	61	4
計	54	3,496	3,265	231

#### ◆見学対応実績（その他）◆

区 分	組数・団体数	人数（人）
各種団体（市内）	12	208
各種団体（市外）	26	596
計	38	804

#### (2) 講座等環境啓発事業

##### ① 3Rをテーマにした市民参加型事業

ごみの3Rの推進をはじめとした環境啓発として、以下のとおり事業を実施。

##### ㊦ リサイクル体験工房教室

○定期工房教室（215回開催）

受講者数 1,360人

（開催教室）エコかご作り、リサイクル粘土作り、デニムバック、レザークラフト、エコ石鹸作り、ハギレ編み、毛糸アレンジ、ハギレクラフト、アルミ缶工作、ペットボトル工作、こども服アレンジ、パッチワーク風小物、自然素材クラフト、紙すき・ハガキ作り、つまみ細工・和布細工、スクラップブック、チラシクラフト、新聞ちぎり絵、絵はがき作り、DIYジュニア、折り紙、トールペインティング、エプロンドレス・ハギレ帽子、食品ロス 全24教室

- 見学者工房教室
  - 受講者数 911人
  - (開催教室) 新聞紙ちぎり絵、紙すきハガキ作り
- 講習会 (105回開催)
  - 受講者数 653人
  - (開催教室) 着物で小物作り、帯でレッスンバッグ、ハギレで帽子作り、ハギレで草履作り、DIY木箱作り、DIY小型家具作り、デザインバッグ、着物リメイク、トールペインティング他全10教室
- ① フリーマーケット (24回開催)
  - 延べ出店数 563店、延べ来場者数 7,270人
- ② 親子環境学習講座
 

親子で学ぶ(楽しむ)ことを主眼に置き、子どもたちの夏休み期間等を利用して体験型の環境学習講座を開催。

  - 夏休み親子講座 (7回開催)
    - 受講者数 76人
    - (開催教室) 万華鏡作り、缶風車、写真立て作り、竹笛作り、恐竜フィギュア作り、ストラップ作り、キーホルダー作り
  - 冬休み親子講座 (4回開催)
    - 受講者数 49人
    - (開催教室) おからで味噌作り、しめ縄作り、リサイクル粘土自由工作、ロボットキーホルダー
  - 春休み親子講座 (3回開催)
    - 受講者数 25人
    - (開催教室) エコストーブで野外料理体験、廃材でトールペインティング、おからでクッキー作り
  - ママキッズ土曜教室 (27回開催)
    - 受講者数 199人
    - (開催教室) 空き箱アート、ペーパーアート、竹のおもちゃ、デニムバッグ、木工小物作り、エコクッキング、屋上ビオトープ
  - 環境アニメ上映会
    - 「もったいないばあさんと考えよう世界のこと」
    - 毎月第2、第4日曜日のフリーマーケット開催時に随時上映を行い、地球でおきている10の課題をわかりやすく伝える。
- ③ 「ゆずります・ゆずってくださいコーナー」の企画・運営
 

リユースの促進として、小型の家具、衣類、雑貨類等使用可能なものを譲り受け、希望する者に無償で譲り渡す事業を実施。

  - 利用者数 1,504人

④ 「環境楽校」(自主事業)の開講

○こども3R学習(16回実施)

こども達を対象に、ごみ減量3Rをテーマにした講話を実施。

受講者数 201人

○環境講演(社会人対象)(4回実施)

市内で環境活動に携わっておられる方々にご協力を頂き、社会人を対象とした「環境講演」を実施。

受講者数 34人

○環境交流会(2回実施)

大阪経済法科大学のボランティアサークルや八尾市内外の高校の生徒会との交流会を実施。環境の取り組みや意見交換を行った。

参加者数 28人

○楽しい環境活動体験教室(12回開催)

施設新規利用者の増加をめざし、多様な啓発イベントを開催。

受講者数 186人

○ビオトープ研究会の設立準備会開催

「ビオトープ研究会」の設立にむけて、活動内容や今後の方針を検討。

⑤ 「めぐる祭り」の開催

工房体験教室参加者や市民の方々が作られたリサイクル作品を展示し、リサイクル作品作りの楽しさと「ごみ分別」から生まれた資源のありがたさを共感しあう「めぐる祭り」を実施。

来館者数 928人

(実施内容)

【展示コーナー】9/1~9/23

- ・リサイクル作品展示
- ・八尾の環境写真展示
- ・八尾の野鳥40選展示

※9/23 作品写真展示の表彰式

【販売コーナー】9/9・9/23

- ・フリーマーケット

【体験コーナー】

- ・「ゆずります」じゃんけん大会
- ・ごみ分別ゲーム
- ・環境紙芝居とパッカー君づくり
- ・空き缶スライムとアクセサリづくり

⑥ めぐる倶楽部

各種講習会を受講された方々に新たな作品づくりの機会を提供し、工房教室をはじめ参加者同士の活性化を目的に実施

参加者 延べ503人

⑦ 館外イベント（9回実施）

地域フェスタ等の機会を利用して3Rの啓発を実施。地域と連携して「めぐる」の認知度を高めた。

参加者数 462人

(3) 広報・周知及び情報提供

●施設、行事案内等の広報

- ・市政だよりへの行事案内の掲載
- ・環境情報誌「河内の風」（環境アニメイテッドやお発行）に記事掲載
- ・FMちゃおの取材、J-COM番組出演

●ポスター、パンフレット、チラシの作成等

- ・「めぐる通信」発行（年5回発行）※新規事業
- ・出張所等でのパンフレット・チラシ等配架、ポスター掲示の適宜実施
- ・施設案内パンフレット等の作成
- ・チラシ回覧（自治振興委員会）

●ホームページ等更新管理

- ・八尾市立リサイクルセンターホームページ更新の適宜実施
- ・フェイスブック・ツイッターの活用による情報発信

(4) めぐるサポーター（市民ボランティア）の活用

登録者数 25人、活動実績 延べ339人（参加人数の合計）

- ・施設見学他、各種イベント開催時のサポート
- ・定例会（月1回）開催時の自己啓発活動

#### 4. その他の主な実施事項

●仕様書等に基づくその他の業務

- ・太陽光発電の統計記録の作成、ニッポンバラタナゴの飼育等の適正実施

●リスクマネジメント

- ・火災を想定した避難訓練の実施
- ・賠償責任保険、ボランティア保険への加入

●環境マネジメント

- ・照明及び空調設備使用の適正管理、事務用紙の裏紙使用の徹底、周辺清掃活動等の環境改善活動

●サービス向上と効率的な管理運営

- ・「学習プラザ運営委員会」を設置し、毎月1回定例会を開催
- ・市民サービス向上の取り組みの推進
- ・管理運営の効率化（業務改善）の取り組みの推進

## V 管理運営経費の収支状況

### [収入の部]

科 目	金 額	内 容
指定管理料	20,906,268	戻入後の金額（決算書への記載額）
利用料金	26,800	施設利用料
事業収入	158,900	イベント参加費等
その他収入	28	預金利息、雑収入
合計（A）	21,091,996	

### [支出の部]

科 目	金 額	内 容
人件費計	13,117,370	給料、賃金、福利厚生費等
事業経費計	5,258,786	
報償費	1,325,000	講師謝礼等
需用費	436,416	工房用消耗品費、印刷製本費等
役務費	326,118	通信運搬費、手数料、保険料
使用料及び賃貸料	3,147,552	バス借上げ料
負担金	23,700	研修参加負担金
維持管理経費計	3,104,170	
需用費	768,454	消耗品費、修繕費
委託料	1,112,140	清掃、観葉植物管理、設備保守点検等
役務費	0	
使用料及び賃貸料	91,139	テレビ聴視料、モップ・マット使用料等
備品購入費	56,076	事務用備品等
租税公課	1,076,361	消費税、収入印紙
合計（B）	21,480,326	
差引（A－B）	▲ 388,330	